



# 2013年薬害根絶デーin札幌

## 薬害のない社会をめざして

1999年8月24日、厚生労働省の一隅に「薬害根絶 誓いの碑」が建立されました。この8月24日を「薬害根絶の日」として、毎年この時期に、厚生労働省前をはじめ全国各地で、薬害根絶のための集会が行われています。札幌では、今年も実行委員会主催による街頭宣伝行動と講演会を開催します。



子宮頸がんワクチンは今年4月から定期接種となり、小学6年生から高校1年生まで全国どこの地域でも原則無料で受けられるようになりました。一方、10代女性を中心に強い痛みや手足のしびれで歩けなくなるなどの症状が報告され、ワクチンの効果に対する疑問も問題視される中、厚労省は当面ワクチンの積極的勧奨を差し控えるよう自治体に勧告しました。厚労省はなぜこのような対応をとったのか？ 子宮頸がんワクチンとはどのようなものなのか？ アジュバントとは？ 本当に子宮頸がんを予防できるのか？ 重い副作用は本当にまれにしかおきかないのか？ など様々な疑問や問題点について一緒に考えましょう。ぜひ多くの方のご参加をお待ちしています。

### ◆講演◆ 子宮頸がんワクチンの特徴と問題点

### ◆講師◆ 野田 邦子氏 (薬害オプズ パースン会議メンバー、薬剤師)

●8月24日(土) 15:30～

集会開催前に、14:30から札幌駅前にて街頭宣伝行動を行います。

●北海道クリスチャンセンター

(札幌市北区北7条西6丁目)

●参加費無料 / 事前申込不要

●主催:2013年薬害根絶デーin札幌実行委員会

●後援:北海道薬剤師会

●お問い合わせ先:三浦 五郎 (HMメディカル協同組合) TEL: 011-782-9292

